

保育の活動と繋げる 絵本を活用したお楽しみメニュー 14ひきのかぼちゃ

身近な食べ物かぼちゃがどのように種から成長し、花を咲かせ、実となるのかを丁寧に描いている14ひきのかぼちゃの絵本。

今年は、ばんび組さんがかぼちゃを栽培しました。ぐんぐん大きくなり、立派に実ったかぼちゃをみんなで収穫。郷土のおやつかぼちゃもち、給食のかぼちゃコロツケやサラダ、クッキングにも使おうね。絵本にでてくる「命の粒」かぼちゃの種にも着目していきます。



5月 おいしいかぼちゃができますように☆多苗をふかふかの土に植えていきます。



9月 立派に実った大きなかぼちゃ みんなで力を合わせて収穫。



今日のおやつはかぼちゃもち。かぼちゃのたねとりをお手伝い。かぼちゃの香りを嗅いだり、種の数も数えてみたよ！



かぼちゃコロツケ

食育指導では、土の上のものは水に浮いて、土の下のは水に沈む実験をしました。もちろん使うのはばんび組さんのかぼちゃ。重いのに浮いた～人参やじゃがいもは小さくても沈んだよ。

自分達が収穫し、たねを取ったかぼちゃがおやつにでてきたよ。「ねえ、これたねじゃない？」たねが残っていないか気になる様子(^_^) かぼちゃの種は大きいかぼちゃに100個以上、小さいかぼちゃに200個入っていたんだって。種を使ってばんび組さん何かを作りたい。

